

京丹後市商工会だより

Kyotango City Society of Commerce & Industry



京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1
●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553
●URL:http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●網野支所/TEL:72-1863 ●大宮支所/TEL:68-0038
●丹後支所/TEL:75-2222 ●久美浜支所/TEL:82-0155
●弥栄支所/TEL:65-3137(火・金のみ)



11
月号
Vol.120

京丹後市商工会10周年記念事業

11月10日(金)プラザホテル吉翠苑におきまして、本会10周年記念事業(第1部記念講演会・第2部記念式典)を開催いたしました。

【第1部】記念講演会は、早稲田大学名誉教授で元三重県知事の北川正恭氏をお迎えし、「我々のまちは我々の手で」と題してご講演いただきました。

【第2部】記念式典は、沖田会長の式辞に始まり、平成19年の合併に際してご尽力いただいた旧町商工会の元会長の方々及び合併以後に事務局長を経験し退職された方々へ沖田康彦会長から記念品と共に感謝状が贈呈されました。

続いて城福健陽京都府副知事、異昭府議会議員、三崎政直京丹後市長からご祝辞をいただき、行待佳平副会長が誓いの言葉、衣川道夫副会長が閉会の辞を述べて閉会しました。

【北川正恭氏講演要旨】

講師の地域づくりの原点は、知事時代に提唱した「生活者視点」を基本に、様々な場面において自らが主体となって、考え創意工夫して知恵を行き渡らせ、自慢できる誇りを持てる状況を作り出すことにありました。

「地方創生」が大きな地域活性化のテーマである今日、我々商工会は地域の総合経済団体としての役割をさらに理解し、実行し地域活性化に向けて商工会の事業に邁進していきたいと考えています。



【感謝状贈呈者】

- 平成19年合併時商工会長
(合併に至る経過と決断への功労)
錦織 隆氏、田中 治氏、中江 平治氏、小國 猛氏、今度 勝氏(故人)
- 平成19年合併以後事務局長
(現商工会事務局体制の基礎固めへの功労)
中江 英雄氏、藤村 肇氏

【行待副会長誓いの言葉要旨】

私たち京丹後市商工会役員は、商工会法等関連法規の精神に則り、地域の総合経済団体として、私たちのまちの商工業が地域経済活力の源泉として、経済を支える重要な担い手であることを自覚し、その支援組織として市内商工業者をはじめその従事者が思う存分に力を発揮でき、かつ創意工夫で新しい市場を切り拓く挑戦のできる総合的な支援環境づくりをし、競争力のある事業者育成、他地域に劣ることのない支援を尽くし、会員事業者と共にその成果を共有できるように尽力することにあります。

また、役員はリーダーシップを発揮、職員はその使命を深く認識、誠実に職務を遂行し、21世紀の豊かさを築く大きな付加価値を京丹後から創造し、我が国経済社会の発展に貢献するとともに、将来にますます希望の持てる活気に満ちた誇りある地域と地域経済とまちづくりの実現に貢献することを述べました。



京丹後市商工会『合併10周年記念商品券』

京丹後市商工会の合併10周年を記念して、過日、全会員事業所様へ「記念商品券」をお配りいたしました。つきましては、記念商品券のご使用方法等について次のとおりご案内いたします。



- 使用期限/平成29年12月28日(日)まで
- 取扱い店/会員事業所のうち、取扱店ポスターを店頭に掲示している店舗
- 換金期限/平成30年1月19日(金) ※期限後の換金はいたしません
- 換金方法/換金申請書と回収商品券を換金期限までに本支所へお持ちください ※本件に関するお問合せ等につきましては、本所 振興課 ☎62-0342まで

合併10周年記念 第9回 京丹後商工祭

市内全域の産業振興を図ると共に商工業者の交流と販路拡大・PRを支援することを目的に「第9回京丹後商工祭」を10月28日(土)丹後王国「食のみやこ」にて開催しました。台風の接近に伴い1日目のみの開催となりましたが、京丹後市観光大使の太川陽介さんと一緒につくる「丹後ばらずし」体験や夢よこい演舞などのステージを中心に、丹後の力、丹後の魅力をつめこんだイベントとなりました。

あいにくの雨模様でしたが、野外テントでは多くの親子連れなどの来場者でにぎわい、各部会では「お茶席・染色体験」、「地酒の試飲」、「親子木工教室」、「焼きガニの振る舞い」など部会の特色を活かしたPR活動も行われました。2日目に予定しておりましたイベント内容を楽しみにしていただいた方々には、中止という残念な判断にはなりましたが、次年度も魅力的な企画を盛り込んだ商工祭を計画していきますので、どうぞお楽しみに!



太川陽介さんと「ばらずし」づくり



ステージイベントの様子



木工教室・染色体験の様子

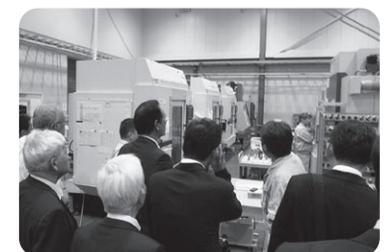
部会報告 機械金属業部会 視察研修事業を実施しました

ものづくり企業を取り巻く環境は日々変化しており、経営の舵取りが複雑になる中、11月5日(日)~7日(火)の日程で総勢13名の参加者により、日本と世界をつなぐ新たなビジネス拠点として注目されている沖縄県うるま市の国際物流拠点産業集積地(旧特別自由貿易地域(※))で相互に連携しながら人材育成や技術開発に取り組まれている企業等の視察を行いました。

(※)経済特区として、域内の立地企業に対しては、税制上の優遇措置のほか、若年者雇用、設備投資に対する助成制度、賃貸工場の整備など、有利な投資環境が整備されています。

NTI 株式会社

日本と世界をつなぐ拠点として沖縄県旧特別自由貿易地域内の金型集積地で、技術開発、また沖縄というアジアのゲートウェイの地の利の生かしながら更なる飛躍を目指されておられ、事業説明と工場の見学をしました。



沖縄県金型技術研究センター・ものづくりネットワーク沖縄

ものづくりに関する優秀なエンジニアを育成し、沖縄発の新しい金型技術やものづくり技術を生み出すため、金属加工や各種成形など金型関連のエンジニアリングや地域で作る・走る電気自動車(EV)など沖縄ならではのものづくりの研究開発に取り組んでおられます。



沖縄県工業技術センター

沖縄県でのものづくり振興、機械金属分野での取組、事業者への支援などの説明と施設見学をしました。企業から頼りにされる「技術のよりどころ」として技術支援機能の充実が図られています。



●ものづくり企業の経営者としての事業戦略を今一度見つめ直し、先を見据えた設備投資、人材確保など、中長期的な経営計画策定の一助となる事業になりました。機械金属業部会では、今後も他地域の動向を認識するための研修事業を継続していきます。

部会報告 商業部会

視察研修事業を実施しました

10月27日(金)滋賀県の「花しょうぶ通り商店街」「彦根城」「夢京橋キャッスルロード」に部会員25名で行ってきました。

花しょうぶ通り商店街の構成員である和田様に、近隣の大学生を交え情報交換会など行う事で新しい事に取り組んでいる商店街活動事例や、大河ドラマ誘致後の商店街景況について説明していただきました。その後、商店街を丁寧にご案内いただき、今後の商店街のあり方などについて学ぶことができました。

現在放映されている大河ドラマの舞台でもある彦根城、夢京橋キャッスルロードなども散策し、部会員間の交流を深め、日帰り視察を無事終えることができました。

